
4 0 6 8. 輸入コンテナ引取予定確認情報通知（I D確認）

業務コード	業務名
R S T 0 1	輸入コンテナ引取予定確認情報通知 （ I D確認）

1. 業務概要

CYから輸入貨物（コンテナ単位）の引取りに先立ち、引渡し側から引取り側へ引取り予定を確認した旨を通知する。

2. 入力者

保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、NVOCC

3. 制限事項

1業務で入力可能なコンテナ番号は最大200件とする。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（3）貨物情報DBチェック

①入力されたB/L番号に対する貨物情報DBが存在すること。

②①において貨物情報DBが存在しない場合は、コンテナ引取DBに情報仕分親のB/L番号である旨が登録されていること。

③輸入貨物または仮陸揚貨物であること。

④入力されたB/L番号が仕分親の場合は、「貨物情報仕分け（CHJ）」業務により登録された情報仕分親であること。

⑤入力されたコンテナ番号が登録されていること。

（4）コンテナ情報DBチェック

入力されたコンテナ番号に対するコンテナ情報DBが存在すること。

（5）コンテナ引取DBチェック

①入力されたB/L番号及びID通知枝番に対するコンテナ引取DBが存在すること。

②入力されたコンテナ番号に対する「輸入コンテナ引取予定情報通知（ID通知）（RSS01）」業務の行われた旨が登録されていること。

③入力されたコンテナ番号に対する本業務の行われた旨が登録されていないこと。

④入力されたB/L番号に対する貨物情報DBが存在しない場合は、情報仕分親のB/L番号である旨が登録されていること。

⑤入力されたB/L番号及びID通知枝番に対するコンテナ引取DBが取消しされていないこと。

5. 処理内容

（1）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「000000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「000000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 貨物情報DB処理

本業務が行われた旨を登録する。

(3) コンテナ情報DB処理

本業務が行われた旨を登録する。

(4) コンテナ引取DB処理

①入力された輸入コンテナ引取予定確認情報を登録する。

②輸入コンテナ引取予定情報に登録されている全てのコンテナ番号に対して本業務を行った場合は、削除表示を設定する。

(5) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
輸入コンテナ引取予定 ID確認情報	通知先コードに入力がある場合	入力された通知先
	なし	RSS01業務の入力者